

TDM/FDM 多重信号相互変換装置
(トランスマルチプレкса：TDMA-FDMA 装置)

アナログ FDM 回線とデジタル TDM 回線との相互接続は、信号をチャンネル単位に分解していたため、FDM 搬送端局装置と PCM 符号化装置の双方が必要となっていた。そこで、PCM 信号の極性ビットのフレーム反転現象と信号スペクトルの反転現象に着目し、これに高速フーリエ変換技術を組み合わせて、2 種の端局装置の機能を一体化させた簡易なトランスマルチプレксаを 1973 年（昭和 48）に開発した。

出典：KDD 社史